



2018



春

入学・進級おめでとうございます。新しい環境で、新しい仲間と共に、充実した毎日をすごされますように！！  
図書館もみなさんとの出会いを、楽しみにしています。

## 京都が舞台の本 集めてみました！

古くは「源氏物語」や「羅生門」など、京都を舞台にした作品はたくさんあります。今回は、比較的新しい、みなさんと年齢の近い若い主人公が出てくる日常のミステリーを選んでみました。



### 『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』七月 隆文/著 宝島社

京都の美大に通う南山高寿は、通学電車で出合った福寿愛美に一目ぼれする。思い切って声をかけ、別れ際に「また会える？」と訊くと、彼女は突然涙を流す。翌日動物園で再び彼女と出合い、つき合い始めるが、二人にとって初めてのことがあるたび、彼女は涙を流す。実は彼女には想像もつかない秘密があった。

### 『京都寺町三条のホームズ』望月 麻衣/著 双葉社

京都に引っ越しして半年の女子高生真城葵は、どうしてもお金が必要となり家族に内緒で祖父の骨董品を鑑定してもらおうと、寺町三条商店街にある骨董品店『蔵』を訪れる。しかしそこで出会った鑑定士家頭清貴（通称ホームズ）にこっそり持ち出したと見抜かれてしまう。困った葵に家頭は、『蔵』でアルバイトをしないかと持ちかける。





### 『京都西陣なごみ植物店』 仲町 六絵／著 PHP 研究所

京都府立植物園の新米職員の神苗は、園の正面花壇で‘春の女神’と出会う。「植物の探偵」を名乗る彼女実菜は、西陣にある「なごみ植物店」の店員だというのが・・・『逆さに咲くチューリップ』『紫式部の白いバラ』等探偵助手として共に探すうちに、神苗は実菜に惹かれていく。

### 『五条路地裏ジャスミン荘の伝言版』 柏井 壽／著 幻冬舎

京都の路地裏にある「ジャスミン荘」は、居酒屋などが軒を連ねる昔ながらの長屋。ベトナム帰りの若宮摩利は、叔父の残してくれたその長屋の大家をとりあえず3年間することになった。ところが、殺人事件や幽霊騒動など厄介な事件が次々おこる。居酒屋店主のおいしい料理とイケメン刑事の笑顔を力に、カンバレ新米大家！



### 『珈琲店タレーランの事件簿』 岡崎 琢磨／宝島社

恋人と喧嘩した僕アオヤマは、京都の小路の一角にある珈琲店「タレーラン」で、運命の出会いを果たす。一つは長い間追い求めていた理想の珈琲。そしてもう一人は、魅力的な女性バリスタ切間美里。聡明な彼女はコーヒーをミルで挽きながら、まわりで起こる不思議を解き明かしていく。「その謎、たいへんよく挽けました。」



#### 京都市洛西図書館

〒610-1143  
京都市西京区大原野東境谷町2丁目 1-2 洛西総合庁舎1階  
電話(075)333-0577 FAX(075)333-0887



#### 京都市西京図書館

〒615-8236  
京都市西京区山田大吉見町20-3  
電話(075)392-5558 FAX(075)381-8901



- 開館時間 平日 : 午前9時30分～午後7時30分  
土曜・日曜・祝日: 午前9時30分～午後5時
- 休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)  
年末・年始

- 開館時間 平日 : 午前9時30分～午後7時30分  
土曜・日曜・祝日: 午前9時30分～午後5時
- 休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)  
年末・年始